

サイト関連図：稟議承認ワークフロー関連サイト群

`config.json` の `SiteId` に列挙された10サイト（稟議申請～承認～集計～通知にまたがる連携システム）について、

サイトツリー・明示的な連携（Links）・暗黙的な連携（ServerScripts/Scriptsのハードコード参照）を1枚にまとめたもの。

各サイトの詳細（項目定義・権限・プロセス等）は個別の仕様書（`site-{SiteId}_{サイト名}_spec.md`）を参照。

1. サイトツリー（ParentId）

10サイトは実際には2つの異なる外部フォルダ（`ParentId`）の配下に分かれて配置されている。

...

63543（外部フォルダ、詳細不明）

└─ 319014 新・稟議申請 ※実データを持たないフォルダ型サイト（ReferenceType: Sites）

├─ └─ 319015 新・稟議申請書 …… 稟議申請の実務データを保持するメインサイト

├─ └─ 319016 【ISO】稟議管理 …… ISO向けの稟議管理・集計サイト

├─ └─ 319017 【ISO】部署担当者別稟議集計 …… 319016の按分集計データ

├─ └─ 319022 【部署別】稟議改善 …… 稟議を起点にした改善活動の管理

└─ 160926 稟議コード管理 …… 稟議コードの採番・発行マスタ

319018（外部フォルダ、詳細不明。63543とは別系統）

└─ 319020 稟議項目 …… 稟議項目マスタ（選択肢用）

└─ 319021 稟議通知管理 …… エリア別の通知先マスタ

└─ 335730 組織エリアマスタ …… 組織・エリアマスタ

└─ 319027 事前稟議一覧 …… 契約前の事前稟議データ

...

注記: サイト名「新・稟議申請」（319014・フォルダ）と「新・稟議申請書」（319015・実データサイト）は名称が酷似しているため混同に注意。63543・319018 はいずれも今回取得した10サイトのJSONには含まれない外部の親サイト（社内ポータルの上位フォルダ等と推測されるが、今回の取得範囲では実体不明）。

2. サイト一覧

Siteld	サイト名	役割（推測）	概要書
319014	新・稟議申請	4サイトをまとめるフォルダ（実データなし）	概要書
319015	新・稟議申請書	稟議申請～承認～決裁のメインワークフロー（プロセス18件）	概要書
319016	【ISO】稟議管理	ISO向けの稟議データ集約・分析	概要書
319017	【ISO】部署担当者別稟議集計	319016の按分計上データ（閲覧専用）	概要書
319020	稟議項目	稟議項目の選択肢マスタ	概要書
319021	稟議通知管理	エリア別の稟議通知先マスタ	概要書
319022	【部署別】稟議改善	稟議に紐づく改善活動の登録・共有	概要書
319027	事前稟議一覧	契約前段階の事前稟議データ	概要書
335730	組織エリアマスタ	組織・エリアの対応マスタ	概要書
160926	稟議コード管理	稟議コードの採番・発行・取消管理	概要書

3. 明示的な連携（Links）

起点サイト	起点列	参照先サイト	内容
319015（新・稟議申請書）	ClassL	160926（稟議コード管理）	稟議コード・エリア・稟議分類の値を自動コピー
319015（新・稟議申請書）	ClassD	319027（事前稟議一覧）	関連する事前稟議レコードを選択
319015（新・稟議申請書）	Class011	189112（対象10サイト外「マスタースシート」）	契約コード・工事名等を参照
319016（【ISO】稟議管理）	ClassD, ClassL	160926（稟議コード管理）	稟議コード・エリア・稟議分類の値を自動コピー
319016（【ISO】稟議管理）	Class110	319020（稟議項目）	稟議項目を選択肢として参照

起点サイト	起点列	参照先サイト	内容
319016 (【ISO】稟議管理)	Class111	319019 (対象10サイト外「稟議の原因」)	原因を選択肢として参照
319016 (【ISO】稟議管理)	Class011	189112 (対象10サイト外「マスターシート」)	319015と同じ外部マスタを参照
319016 (【ISO】稟議管理)	ー (埋め込み表示)	319022, 319017	編集画面に関連レコード一覧を埋め込み表示
319017 (部署担当者別稟議集計)	ClassO	319020 (稟議項目)	稟議項目を選択肢として参照
319017 (部署担当者別稟議集計)	Class100	319016 (【ISO】稟議管理)	元の稟議管理レコードを参照 (319016側から見た逆リンクも設定 = 双方向)
319017 (部署担当者別稟議集計)	ClassP	319019 (対象10サイト外「稟議の原因」)	原因を選択肢として参照
319022 (部署別稟議改善)	ClassZ	319016 (【ISO】稟議管理)	元の稟議管理レコードを参照・列表示
319027 (事前稟議一覧)	ClassD	61259 (対象10サイト外「契約コード」)	契約コードを参照
319027 (事前稟議一覧)	ClassE	64583 / 74927 / 72434 (対象10サイト外「派生コード」)	派生コードを参照
160926 (稟議コード管理)	ClassD	61259 (対象10サイト外「契約コード」)	319027と同じ契約コードマスタを参照
160926 (稟議コード管理)	ClassE	64583 / 74927 / 72434 (対象10サイト外「派生コード」)	319027と同じ派生コードマスタを参照
319020 (稟議項目)	ー (選択肢として参照される側)	319016, 319017	319016・319017のドロップダウン 選択肢として使われる (値コピーなし)

補足: 189112 (マスターシート)、319019 (稟議の原因)、61259／64583／74927／72434 (契約・派生コード)、63543・319018 (親フォルダ) は、いずれも今回ドキュメント化対象の10サイトには含まれない外部サイトであり、実体は今回の取得範囲では確認できていない。

4. 暗黙的な連携 (ServerScripts/Scriptsのハードコード参照)

正式なLinks設定には現れないが、スクリプト内でSiteIdが直接指定されている (今回の調査で発見できた分のみ)。

起点サイト	参照先サイト	該当スクリプトファイル	目的（推測）
319015（新・稟議申請書）	319021（稟議通知管理）	scripts/1_1. 新・稟議申請書.js （getTuuchiData）	選択したエリアに応じた通知先担当者を自動補完
319015（新・稟議申請書）	319016（【ISO】稟議管理）	scripts/2_2. 稟議申請_作成時処理など.js （uploadISOdata）	赤稟議の最終決裁時にサマリをISO管理サイトへ複写・計上（upsert）
319015（新・稟議申請書）	189112（対象10サイト外）	scripts/1_1. 新・稟議申請書.js （updateMSSdata）	決裁時にMSSサイトの残金項目を直接更新（書き込み方向）
319016（【ISO】稟議管理）	319017（部署担当者別稟議集計）	scripts/1_1. ISO稟議管理スクリプト.js （updateSummary）	プロセス完了時に部署ごとの按分金額を都度アップサート
319016（【ISO】稟議管理）	335730（組織エリアマスタ）	serverscripts/1_年選択肢表示.js	部署→エリア名の対応表を取得し編集画面に埋め込み
160926（稟議コード管理）	319027（事前稟議一覧）	scripts/3_03. 更新時の処理.js	更新後のレコード内容を事前稟議一覧へ複製送信（upsert）

5. セキュリティ上の重要な指摘（横断）

個別調査の過程で、以下3サイトのクライアントスクリプトに **Pleasanter APIキーとみられる文字列が平文でハードコードされている** ことが判明した。クライアントスクリプトはブラウザ上で実行され、ソースコードがログイン可能な全ユーザーに公開されるため、深刻な漏えいリスクがある。

- 160926（稟議コード管理）：scripts/3_03. 更新時の処理.js
- 319015（新・稟議申請書）：scripts/1_1. 新・稟議申請書.js、scripts/2_2. 稟議申請_作成時処理など.js
- 319016（【ISO】稟議管理）：scripts/1_1. ISO稟議管理スクリプト.js

値そのものは本書・各spec.mdのいずれにも転記していない。該当ファイルを直接確認のうえ、APIキーの失効・再発行と、サーバースクリプト側への移設（サーバースクリプトはクライアントに配信されないため安全）を推奨する。